

「World's Best Hospitals 2026」で特別賞を2年連続受賞！



国際ニュース週刊誌「Newsweek」が毎年発表している世界のベスト病院ランキング「World's Best Hospitals 2026」で橘病院が昨年に引き続き特別賞を受賞しました。

(宮崎県内では唯一の受賞となります。)

院長コメント

World's Best Hospitalsの特別賞を今年も受賞できました。ありがとうございます。なぜ2年連続受賞できたか。

それはスタッフの元気とやさしさがいっぱいの病院だからだと思います。私の自慢はスタッフ一人一人です。

World's Best Hospitalsとは？

「World's Best Hospitals」とは、世界各国の病院を様々な評価基準に基づいてランキング化したリストのことです。

当院は唯一の整形外科専門病院として特別枠での受賞を頂くこととなりました。これからもこの賞に恥じぬよう、スタッフ一同より良い医療の提供に励んでまいります。

	病 院 名	専門分野	都 市
特別賞	公益財団法人がん研究会病院	腫 瘍	東京都
特別賞	国立がん研究センター中央病院	腫 瘍	東京都
特別賞	国立がん研究センター東病院	腫 瘍	千葉県
特別賞	橘病院整形外科	整形外科	宮崎県
特別賞	国立循環器病研究センター	循 環 器	大阪府

評価基準

このランキングは下記の項目をもとに評価されております。

医療関係者からの推薦…(10万弱の医療プロフェッショナルを対象に実施した調査)

患者満足度……………(保険会社が患者の入院後に実施している調査)

病院品質測定……………(DPCなどのデータによる病院の品質測定評価)



令和7年10月より橘病院整形外科に着任いたしました、前之原 悠司と申します。

鹿児島大学を卒業後、関東で関節リウマチ診療や足部・足関節診療に携わってまいりました。2024年4月に帰鹿後は春陽会中央病院で勤務し、その中で小島先生、石田先生とのご縁をいただき、橘病院で外来や手術見学の機会をいただいております。

実際に橘病院の診療に触れる中で、病院の雰囲気や診療体制に魅力を感じ、こちらで働きたいという思いが強くなりました。その思いが叶い、昨年より橘病院に勤務させていただくこととなりました。

まだ不慣れな点も多いかと思いますが、これまでの経験を活かし、患者さんに安心して治療を受けていただけるよう、丁寧な診療を心がけてまいります。都城についてもまだ勉強中ですので、地域のことなどもぜひ教えていただければ幸いです。

皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

保存療法外来・クーリーフ治療を開始しました

当院では、変形性膝関節症にお悩みの患者さまへ新たな治療の選択肢として、「保存療法外来」と「クーリーフ治療(ラジオ波治療)」を開始しました。

保存療法外来とは

「できるだけ手術をせずに、膝や股関節の痛みを改善したい」という方を対象とした専門外来です。

- 手術は避けたい、まだ受けたくない
- 日常生活での痛みを軽減したい
- 薬や注射だけでなく、根本的な改善を目指したい

このようなお悩みをお持ちの方に対し、患者さま一人ひとりの状態に合わせた保存療法を多角的に組み合わせでご提案します。

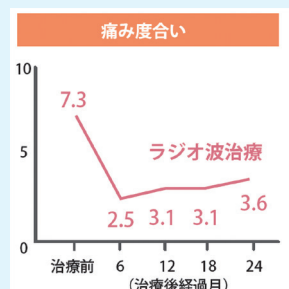
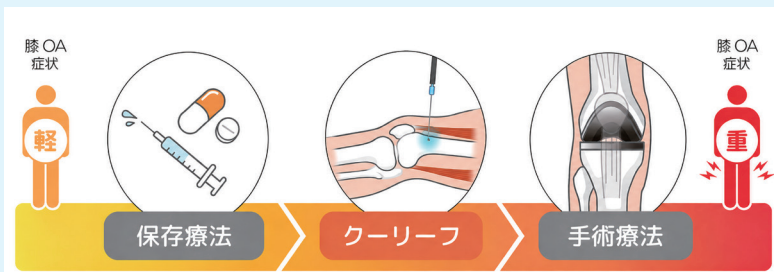
保存療法外来は、柏木悠吾医師が毎週火曜日午前に担当しています。ご興味のある方は、お電話にてお問い合わせください。

クーリーフ治療について

クーリーフ(ラジオ波治療)は、従来の保存療法では痛みの改善が十分に得られない変形性膝関節症の患者さまに対して行われる治療法の一つです。ラジオ波による熱エネルギーを用いて、膝の痛みを和らげます。

アメリカで行われた臨床研究では、クーリーフ治療を受けた患者さまの74%で、痛みが半分以上軽減したという報告があります⁽¹⁾。

当院では、新たに着任した前之原医師がクーリーフ治療を担当しています。ご興味のある方は、まずは前之原医師の外来日にご相談ください。



1. Tim Davis, et al., Prospective, Multicenter, Randomized, Crossover Clinical Trial Comparing the Safety and Effectiveness of Cooled Radiofrequency Ablation With Corticosteroid Injection in the Management of Knee Pain From Osteoarthritis, Reg Anesth Pain Med. 2018 Jan;43(1):84-91.

○チーム橘 イベントダイジェスト2025-2026

職員みんなでさまざまなイベントに参加・開催し、交流や健康づくり、地域とのつながりを深めてきました。2025年度から2026年度にかけての「チーム橘」の笑顔あふれる活動の様子をダイジェストでお届けします！

UMKなわとび選手権(2025.8.14)

UMK宮崎放送番組【みんなで挑戦！〇〇選手権・なわとび編】に参加

当日は応援に駆けつけたギャラリーの声援にも後押しされ、練習を大きく上回る58回の連続跳躍を達成。選手も応援団も一体となり、大いに盛り上がりました。



「橘病院最高！」の掛け声とともに、笑顔あふれる記念の一枚

MRT企業対抗運動会に参加(2025.10.4)

初出場で見事優勝！

MRT企業対抗運動会に初出場しました。大玉転がしや玉入れ、リレーなど、まさに大人の運動会。初出場の勢いとチームの団結力で見事優勝！本気で挑み、本気で楽しんだ一日は、大人の青春を感じる最高の思い出となりました。次は2連覇を目指します！



霧島酒造リレーマラソン(2026.5.23)

みんなでつないだ襷

11名で2時間走り抜き、無事に襷をつなぎきることができました。

「せっかく参加するなら自己新記録を目指そう！」を合言葉に、今年は練習からタイムを計測。本番ではなんと全員が自己ベストを更新し、チーム一丸となって達成感を味わうことができました。



人工関節手術支援ロボットを3台導入しました

当院では、2021年11月に人工関節手術支援ロボット「Mako」を導入し、より精度の高い人工関節手術に取り組んでまいりました。

さらに、2025年10月には「Cuvis」、2026年1月には「CORI」を導入し、現在では3台の人工関節手術支援ロボットを活用した手術体制を整えています。

それぞれのロボットには特徴があり、患者様の状態や手術内容に応じて最適な機種を選択し、より安全で精密な手術を行っています。

「Mako」は、当院で最初に導入した人工関節手術支援ロボットであり、宮崎県内で初めて当院が導入しました。人工股関節手術・人工膝関節手術の両方に対応しており、高い精度で骨切りやインプラント設置を支援します。

「Cuvis」は、日本で初めて当院が導入した人工関節手術支援ロボットです。人工膝関節手術に特化しており、ロボットアームによる全自動の骨切りが可能で、より均一で精密な手術を実現します。

「CORI」は、南九州で初めて導入された人工関節手術支援ロボットです。人工膝関節手術に対応しており、当院では主にUKA(単顆型人工膝関節置換術)に使用しています。コンパクトなシステムで、患者様一人ひとりに合わせた細やかな手術支援が可能です。

当院では、最新の医療技術を積極的に導入し、患者様により安全で質の高い人工関節医療を提供できるよう努めてまいります。



院長コメント

3台目の手術支援ロボットが、活動開始になりました。「Mako」「Cuvis」「CORI」という名前の3台3種類のロボットです。

1台目のMakoは、全先生が使いこなせるようになっています。

2台目のCuvisに対して、各先生方が、その特徴や、難しさ、面白さに手術意欲が活性化されています。

手術室スタッフは、器械の準備、配置、執刀医への器械出しに関して、ほぼマスターしてきました。そして、1月、CORIによる手術が開始されました。

執刀医も、手術室スタッフも、これまでのロボットとの違い、利点、スピードな

ど、違いをしっかりと理解し、手術状況の判断に無駄が少なくなり、慣れるスピードもけた違いになっていることに驚きます。

そして、最近ではMakoでの手術も、プロの執刀医としての風格が、各先生に感じられます。器械メーカーの担当の方や、エンジニアとの会話も各ロボットの利点、欠点をもとに、改善の要望、将来の展望を多く語りあえるようになりました。

3台のロボットのおかげで、手術室の革新的な向上を誰もが感じています。

日々、テクニックを磨かれている毎日ですが、まだまだ使いこなせていない部分もあります。これから目に見えるレベルアップが楽しみです。

新しい手術ロボットを導入しました！

CUVI S-joint

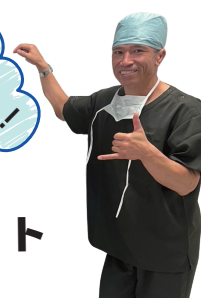


当院では2021年に、宮崎県初となる人工膝関節手術支援ロボット「Mako」(メイコー)を導入しておりましたが、2025年11月より、**日本初となる全自動型手術支援ロボット「CUVIS(キュービス)」**も導入しております。CUVISは、人工膝関節手術の過程である骨切りを全自動で行うため、ロボットだからできる精密さ、かつ、医師のサポートにもつながっています。そのため、医師と患者さま双方が安心、安全で正確な人工膝関節手術を行うことができます。

🦴 **日本初**

🦴 **全自動骨切り**

🦴 **人工膝関節手術ロボット**



デモの様子



業者様よりロボットの説明中…



院長先生、デモ機確認中…



手術看護師も機材確認中…



日本初ロボットに興味津々な小島副院長

韓国研修の様子

研修期間 2026/2/10～2/11



手術見学の様子



韓国の先生とバシャリ



CUVIS本社に行ってきました



CUVIS本社の方々とディスカッション

小島副院長コメント

使用した感想として、執刀医の体力的負担が軽減されると感じました。これなら**1日に10人の手術**ができるかもしれません。韓国のスタッフのチームプレーが素晴らしく、**我々では80分かかっている手術を60分以内で終わらせていました**。たとえ最新のロボットを導入したとしても、最後は**スタッフ同士の信頼関係が重要**だと痛感しました。この韓国研修で得た知見を活かしていければと思います。

乗畑師長コメント

韓国手術にはPA(医師のアシスタント)という職種があり医師や看護師との**連携**、正確な**手技**、**スピード**に日本との違いを感じました。そのため、韓国と比べるとまだまだスピードも遅くロボットとの連携がうまくいかないこともあります。手術を重ねるにつれて少しずつ改善しています。**今後に期待！**

新しい手術ロボットと共に、より良い医療の提供を目指します！

外来診療予定表

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
午前診療	柏木Dr	柏木Dr	小島Dr	柏木Dr	小島Dr	小島Dr
	小島Dr	吉田Dr	吉田Dr	吉田Dr	吉田Dr	吉田Dr
	吉田Dr	前之原Dr	石田Dr	柏木悠Dr	石田Dr	石田Dr
			前之原Dr		前之原Dr	前之原Dr
						柏木悠Dr
						宮医大Dr
	手術	手術	手術	手術	手術	
午後診療	吉田Dr	吉田Dr	吉田Dr		吉田Dr	宮医大Dr
	前之原Dr	柏木悠Dr				
	手術	手術	手術		手術	

※緊急で手術が入る場合は、診察担当医が変更になりますのでご了承ください。

～最新の診療担当はホームページにて随時更新しております。～

土曜日 外来担当医	柏木Dr	土曜日は、全て病棟診察
	小島Dr	第1土曜日(第2・第3・第4・第5土曜日は、病棟診察)
	吉田Dr	第4・第5土曜日(第1・第2・第3土曜日は、病棟診察)
	石田Dr	第2・第4土曜日(第1・第3・第5土曜日は、病棟診察)
	前之原Dr	第2・第3土曜日(第1・第4・第5土曜日は、病棟診察)
	悠吾Dr	第1・第3・第5土曜日(第2・第4土曜日は、病棟診察)

当院へのアクセス



ホームページ >



Instagram >



FACEBOOK >



TikTok

●皆さんから何か疑問に思われることやご質問があれば、当院の医師、看護師、理学療法士、栄養士、薬剤師、放射線技師、事務員がお答えいたしますので文書や口頭、メールでかまいません。お寄せください。

(メールアドレス info@tachibana-hospital.jp)

発行元：医療法人橘会橘病院 編集：橘病院広報委員会 ホームページ：<http://www.tachibana-hospital.jp>